

秦野斎場の増築、改修計画について

1 はじめに

秦野市伊勢原市環境衛生組合が運営する秦野斎場は、昭和 51 年に火葬炉 3 炉と待合室 3 室で供用開始しました。その後、平成 5 年に火葬炉を 2 炉増設するとともに、平成 10 年に待合室を 2 室増設し、現在、火葬炉 5 炉、待合室 5 室の体制で運営しています。

秦野斎場は、建設から 37 年が経過し、火葬炉設備の老朽化や建物の一部に劣化等が見られるほか、今後の高齢化の進展に伴う火葬件数の増加により、近い将来には現状の 5 炉体制での円滑な対応が困難になることが予想されます。そのため、現秦野斎場の増築及び既存建物の改修を進めることとしました。

2 秦野斎場の現状

(1) 施設の概要

- ・所在地：秦野市曾屋 1006 番地
- ・用途地域：工業地域
- ・都市計画：都市計画火葬場（平成元年 3 月 7 日秦野市告示 106 号）
- ・敷地面積：5,191.27 m²
- ・延べ床面積：1,035.09 m²（火葬棟 400.38 m²、待合棟 495.35 m²）
- ・火葬炉：ロストル式 5 炉
- ・待合室：5 室
- ・駐車場：43 台

(2) 火葬件数の推移

火葬件数は、平成 23 年度が 2,217 件、平成 24 年度が 2,345 件ですが、年間の火葬件数が 2,550 件を超えると現状の 5 炉での対応が困難になります。

3 施設整備の概要

(1) 火葬炉数

7 炉を設置し、1 炉分の予備スペースを確保します。運用開始後の状況によって炉の増設をしますが、計画では平成 45 年まで 7 炉での対応が可能となります。

(2) 工事の時期

平成 31 年度には火葬件数が 2,550 件を超えると想定されるため、平成 28 年度から平成 30 年度にかけて工事を行う予定です。

(3) 増築、改修計画の概要

ア 建物の規模等

増築棟（2 階建て）及び既存待合棟（平屋）で、延べ面積は約 3,000 m²。

イ 概算事業費
約 21 億円。

ウ 工事の基本的な流れ

① 増築棟建設(第 1 期工事)

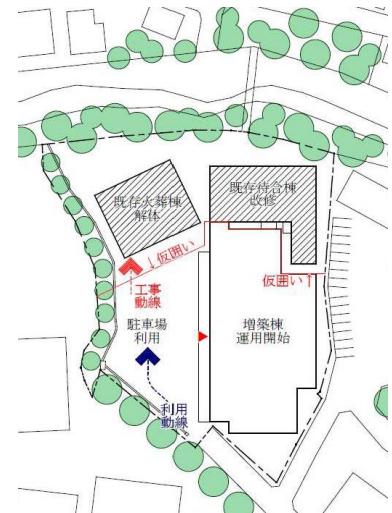
現秦野斎場の敷地内で既存の火葬棟及び待合棟において火葬業務を継続しながら、増築棟を建設します。

増築棟は、1 階に火葬炉 8 炉 (うち 1 炉分は予備スペースの確保)、2 階に待合室 4 室を備えた施設とします。



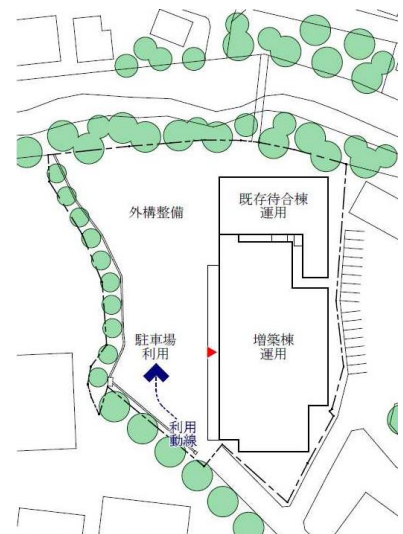
② 既存待合棟改修、火葬棟解体撤去(第 2 期工事)

増築棟の完成後は、ここで火葬業務を継続しながら既存待合棟を改修し、既存火葬棟は解体撤去します。



③ 駐車場・外構整備

増築棟及び既存待合棟の建築工事等が完了後、施設 (火葬炉 7 炉、待合室 8 室) の運用を開始しますが、引き続き、来場者の利用動線を確保しながら駐車場及び外構の整備工事を実施します。



(4) 環境保全対策

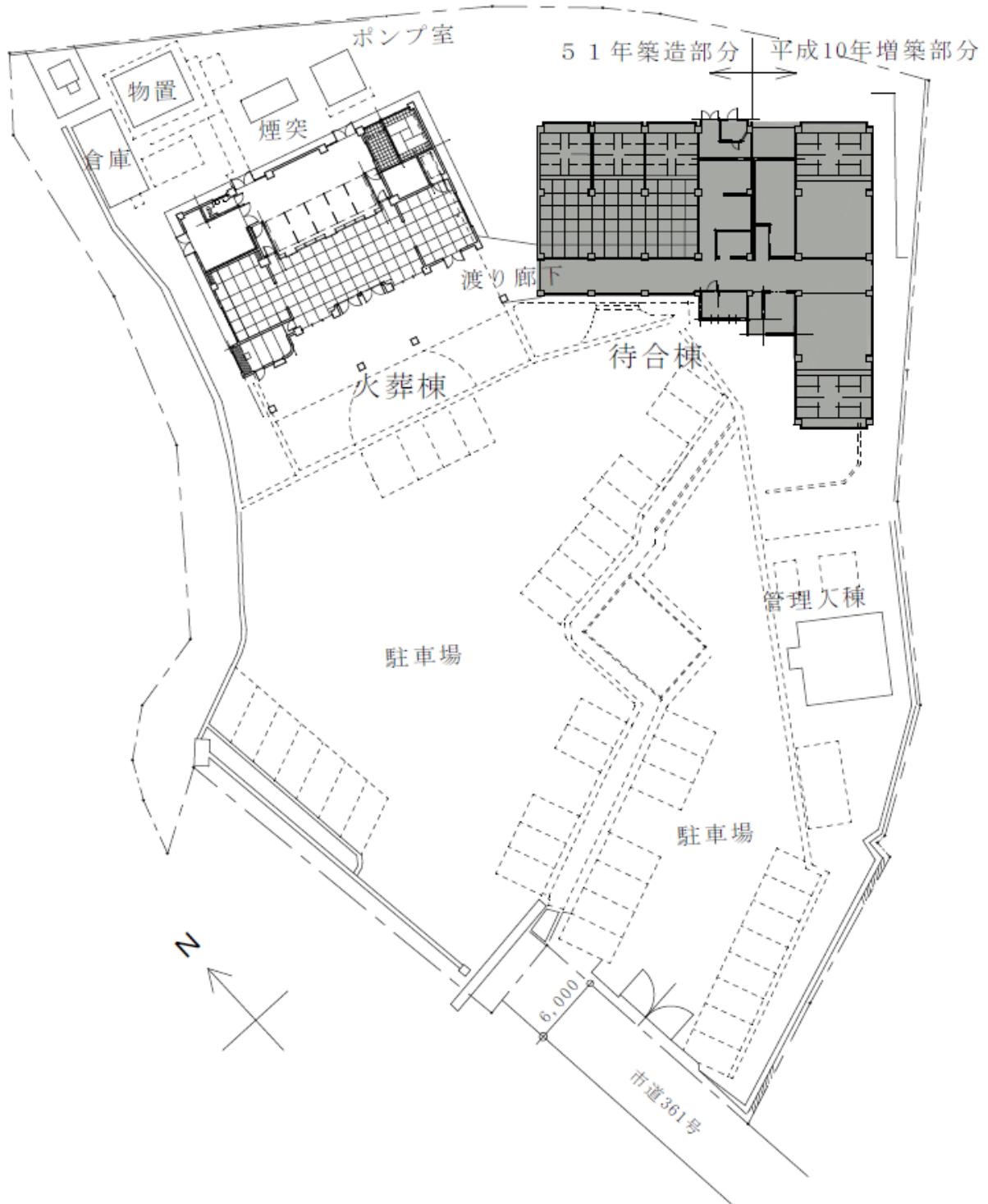
火葬場は大気汚染防止法による規制対象施設ではありませんが、自主的に環境保全目標値を設定し、火葬によって発生する排ガス（ばいじん、窒素酸化物、硫黄酸化物、ダイオキシン類等）や騒音、振動等が周辺環境に影響を与えないよう環境保全に努めます。

4 今後のスケジュール

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
事業内容等								
調査・計画等								
基本計画	→							
環境調査等		→						
基本設計・実施設計			→					
地元説明		→			→			
工事予定								
第1期工事						増築棟	運用開始	
第2期工事						既存待合棟改修 既存火葬棟解体	→	
外構工事							→	
運用開始								→

この件についての問い合わせ先は、以下のとおりです。
 秦野市伊勢原市環境衛生組合 施設課 (担当：濱・吉野)
 〒257-0031 秦野市曾屋4 6 2 4 番地
 電話番号 0463-82-2502 FAX 番号 0463-83-5933

既存施設配置図 (S=1/500)



整備基本計画図

1階平面図 (S=1/500)

葛葉川

凡例

■ : 既存棟改修

□ : 増築



この図面は、現段階における建物や諸施設のレイアウト等をまとめたものです。今後、基本設計等において修正、変更する場合があります。

整備基本計画図

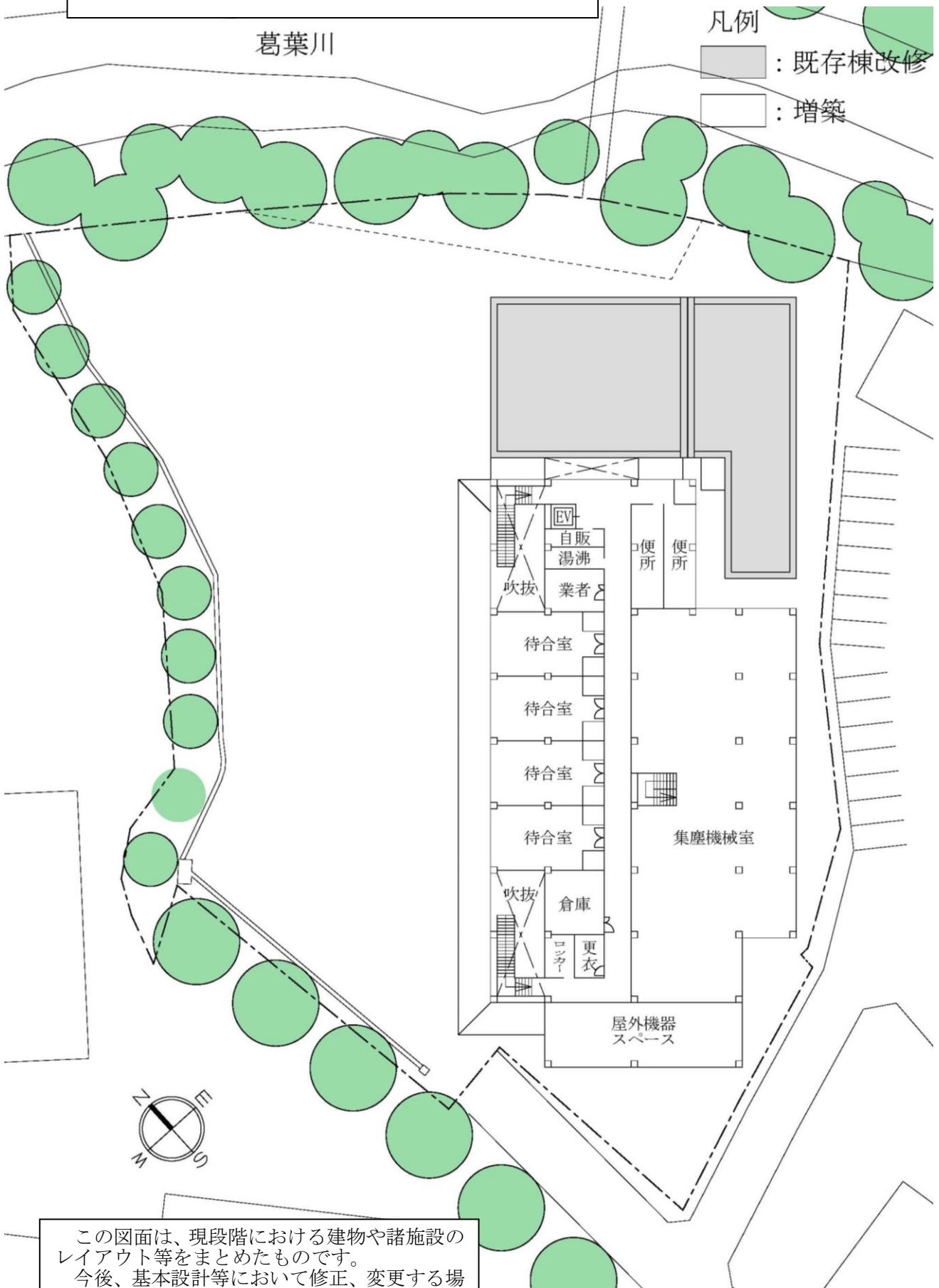
2階平面図(S=1/500)

葛葉川

凡例

■ : 既存棟改修

□ : 増築



この図面は、現段階における建物や諸施設のレイアウト等をまとめたものです。今後、基本設計等において修正、変更する場合があります。